

**中国十大品牌教育集团 中国十佳网络教育机构**

- |  |   |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 上市公司 实力雄厚 品牌保证         | <input checked="" type="checkbox"/> 权威师资阵容 强大教学团队         |
| <input checked="" type="checkbox"/> 历次学员极高考试通过率 辅导效果有保证    | <input checked="" type="checkbox"/> 辅导紧跟命题 考点一网打尽         |
| <input checked="" type="checkbox"/> 辅导名师亲自编写习题与模拟试题 直击考试精髓 | <input checked="" type="checkbox"/> 专家 24 小时在线答疑 疑难问题迎刃而解 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 资讯、辅导、资料、答疑 全程一站式服务    | <input checked="" type="checkbox"/> 随报随学 反复听课 足不出户尽享优质服务  |

**开设班次:** (请点击相应班次查看班次介绍)

<u>基础班</u>	<u>串讲班</u>	<u>精品班</u>	<u>套餐班</u>	<u>实验班</u>	<u>习题班</u>	<u>高等数学预备班</u>	<u>英语零起点班</u>
------------	------------	------------	------------	------------	------------	----------------	---------------

**网校推荐课程:**

<u>思想道德修养与法律基础</u>	<u>马克思主义基本原理概论</u>	<u>大学语文</u>	<u>中国近现代史纲要</u>
<u>经济法概论(财经类)</u>	<u>英语(一)</u>	<u>英语(二)</u>	<u>线性代数(经管类)</u>
<u>高等数学(工专)</u>	<u>高等数学(一)</u>	<u>线性代数</u>	<u>政治经济学(财经类)</u>
<u>概率论与数理统计(经管类)</u>	<u>计算机应用基础</u>	<u>毛泽东思想、邓小平理论和“三个代表”重要思想概论</u>	

[更多辅导专业及课程>>](#)[课程试听>>](#)[我要报名>>](#)

绝密 ★ 考试结束前

## 浙江省 2013 年 1 月高等教育自学考试

### 日语阅读(二)试题

课程代码: 00844

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

#### 选择题部分

注意事项:

1. 答题前, 考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 每小题选出答案后, 用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动, 用橡皮擦干净后, 再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

#### 一. 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。(28点)

大学、短大、専門学校などの学生の、海外への「卒業旅行」が年々盛んになっている。今年も、今がその季節だ。空港は、彼ら彼女たちでごった返している。

円高が進んだここ数年の傾向だが、送り出す親の側には、まだまだすっきりしない気分も強いに違いない。

「これまで汚損でばかりいて、まだその上に外国旅行なんて、いい加減にしろ」「若い女の子、そんな危険なことをするものではない」と、しぶる親。「就職したら、なかなか行けない。こんなに自由な時間は、もうない人だ」「時代が変わったのよ。友達は、みんな行くのよ」と迫る子。

出発までには、少なからぬ家庭で、こうしたやりとりがあつただろう。この「みんな行ってる」に、親は弱い。結局、(j)これに負けてしぶしぶ認めた例も多いと想像する。

確かに、これから日本人は、いやとうなく国際社会を生きなければならぬ。若いときから、異文化にふれる体験を積むのはいいことだ。「卒業旅行」も、その一つの機会ではある。一概に「ムダだ」「ゼイタクだ」と否定すべきではないと思う。

(k)、それが若い人の(a)風俗として定着してしまうのは、どんなものだろう。これから後に続く若い世代、そして、その親たちと一緒に考えてみたい。

まず、出かける時期である。やはり在学中の、なるべく早い時期に行くのが、より意義深いはずだ。異文化との(b)接触は、若ければ若いほど新鮮な刺激となる。それは、学校で勉強をする姿に必ず影響してくる。

「さあ、もう勉強しなくていいのだ」という、解放感の中で楽しむ「卒業旅行」は、しょせん遊びが主眼になる。欧米の観光地やリゾート地へ、それも手軽なパック旅行で出かける傾向に流れがちだ。集団心理で人もなげにはしゃぎ回り、現地の人達の(f)ひんしゅくを買ってきた一部の大人たちの姿を、若者たちには受け継いでほしくない。

もう一つは、(g)旅行の費用である。ローン制度を利用したり、アルバイトで費用を作



る者もいるが、やはり親に出してもらう場合が最も多いようだ。ただでさえ日本の教育費用の高さは、異常である。家計のあり方として、明らかに不健全な家庭が増えている。

十万円単位の新たなスネかじりを、なしくずし的に「仕方のない(c)出費」にしてしまうのは、やめたい。海外体験を、毎冬スキーに出かけたり、車を乗り回すよりも有意義と考えるなら、早めに計画をたて、ほかのことを(d)節約したり、アルバイトをしたりして、できるだけ親に甘えないようにすべきだ。

(h)外貨持ち出し制限があった時代に、海外体験をした年配者はいう。「いいホテルに泊まり、日本料理店で食事をして歩く最近の海外旅行は、さっぱり印象に残らない。自分にとって忘れがたいのは、苦労は多かったが若いときの(e)貧乏旅行だ」と。

日本の若者たちが、欧米だけでなく、アジア地域をはじめとする多様な国々へ出かける。群れを作ったりせず、一人で、あるいは少人数で、土地の人々と心のふれあう旅をしながら、人間性をゆたかにしてゆく。

「卒業旅行」のかたちで始まった動きを、できれば、そういう方向で成熟させたいと考えるのだが、どうだろうか。

異国の旅には、どうしても事故や病気がついて回る。この面の心構えや準備を、ゆとりをもってするためにも、卒業まぎわのあわただしい出発は不適切だろう。今年の若者たちが、何かを得て全員無事に帰ってくるのを願いながら、よく考えてみたい。

問 1 (a) 下線のある語はどう読むか。その読み方を A、B、C、D から一つ選びなさい。  
(2 点)

- (a) 風俗 A ふそく B ふうそく C ふぞく D ふうぞく

問 2 (b) 下線のある語はどう読むか。その読み方を A、B、C、D から一つ選びなさい。  
(2 点)

- (b) 接触 A せっしょう B せっしょく C せしょう D せしょく

問 3 (c) 下線のある語はどう読むか。その読み方を A、B、C、D から一つ選びなさい。  
(2 点)

- (c) 出費 A しゅつひ B しゅつひ C しゅっぴ D しゅつび

問 4 (d) 下線のある語はどう読むか。その読み方を A、B、C、D から一つ選びなさい。  
(2 点)

- (d) 節約 A せつやく B せっやく C せつよく D せっよく

問 5 (e) 下線のある語はどう読むか。その読み方を A、B、C、D から一つ選びなさい。  
(2 点)

- (e) 貧乏 A ひんぱう B びんぱう C びんぼう D びんほう

問 6 この文章の中の (f)「ひんしゅくを買う」とはどういう意味か。(3 点)

- A 殴られる B 呼び止められる  
C 嫌われる D しかられる

問 7 (g)「旅行の費用」について、正しいのはどれか。(3 点)

- A 旅行の費用と比べると、教育費のほうがもっと高い。  
B 予めに旅行の計画を立ておいたほうがいい。  
C スキーは車を乗り回すより有意義なものである。  
D 親は子供に旅行の費用を出すべきである。



問 8 (h) 「外貨持ち出し制限があった時代」について、正しいのはどれか。(3 点)

- A そのときは貧しい時代だった。
- B そのときの旅行は印象に残らなかった。
- C そのときはよく旅先の日本料理店で食事をした。
- D そのときはよくいいホテルに泊まった。

問 9 (j) 「これ」とあるが、何を指すか。(3 点)

- A 家でのいろいろなやりとり      B 親の弱さ
- C 出発の時間                      D 子供の「みんな行ってる」という言いまわし

問 10 (k) に入る最も適当な言葉はどれか。(3 点)

- A だが                              B だから
- C しかも                        D そして

問 11 筆者の考え方と一致したのは次のどれか。(3 点)

- A 円高が進むと、親が子供を旅行に送り出す傾向になる。
- B 一人で旅行に出かけることは、やめたほうがよい。
- C 旅行に出かける時期は、高学年より低学年のほうがよい。
- D 学生が旅行に出かけることは、ゼイタクなことだと思う。

二. 次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えなさい。(21 点)

言葉は伝達の手段である。それはそのとおりであるが、他人に伝えたいことがないときに使ってはならないということではない。特に言うことはないのだが、知ったもの同士の出会った確認として、あいさつをするのも言葉の機能の一つである。①それによって人間と人間の間にできるかもしれない摩擦が解消する。

朝会って「おはよう」、別れるときの「さようなら」といった、いわゆるあいさつのほかにも、言葉はいろいろと社交的機能において使われている。

別に用はないが、久しぶりに友人を訪ねて雑談をするというのも②拡張されたあいさつであると言ってよい。たいていの無駄話や世間話は、それ自体に価値があるのではなく、そういう③一見無意味と思われる言葉をかわすことによって、人間関係を(④)にする効果があるのである。単なるおしゃべりが思いがけない役に立っていることが少ないのである。

どこの国の言語にも、実用的伝達の目的は持っていないが、人間関係を(④)にする社交語、あいさつ語というものがあることは、これがいかに重要なものであるかを物語っている。安定した社会においては、あいさつ語の機能が特に問題になることもないかもしれないが、変化が激しくて、個人と個人の関係が無機的なものになってくると、⑤これが再認識されなくてはならないようになる。

近年のわが国の社会打破、新しい人間関係が確立しかけていて、なお、いまだ、安定には達していない。人ととの関係はどうしてもぎこちないものになり、摩擦を生じやすい。新しい言語表現が浸透しつつあるけれども、まだ、それが美しい言葉になるほど洗練には至っていない。お互いに傷つけるつもりもなくて、言葉で他人の心を傷つけている。小さなトラブルがデパートでも喫茶店でも街頭でも起こっている。

こういう摩擦やトラブルをなくすには、潤滑油としての言語がもっとも有効である。社交語、あいさつ語は要するに潤滑油である。新しい社会的緊張に対処するには新しい社交語、あいさつ語が必要であろう。

言葉の潤滑油としての機能にもっとも注目することは、社会としてもきわめて重要なことのように思われる。

問12 ①「それ」とはあるが、ここでは何を指すか。(3点)

- A 言葉は伝達の手段である
- B 言葉の機能
- C あいさつをすること
- D 知ったもの同士の会った確認としてあいさつをすること

問13 ②「拡張されたあいさつ」はあるが、「拡張されたあいさつ」に属さないのは次のどれか。(3点)

- A 別れるときの「さようなら」
- B たいていの無駄話や世間話
- C 知ったもの同士の会った確認としてのあいさつ
- D 久しぶりに友人をたずねて雑談をすること

問14 ③「一見無意味と思われる言葉をかわす」はあるが、ここではどういう意味か。

(3点)

- A お互いの意見を交換する
- B 無駄話や世間話
- C 久しぶりに友人と情報を交換する
- D お互いに朝会って「おはよう」、分かれるときの「さようなら」といったようなあいさつをする

問15 (④)に入る言い方として最も適当なものはどれか。(3点)

- A 無機
- B 安定
- C 円滑
- D 無事

問16 ⑤「これ」はあるが、ここで何のことか。(3点)

- A 社交語、あいさつ語のこと
- B 実用的伝達の目的を持っていない社交語、あいさつ語があること
- C どこの国の言語にも、実用的伝達の目的は持っていないこと
- D 社交語、あいさつ語というものがあること

問17 この文章の内容に合っているものはどれか。(3点)

- A 言葉は伝達の手段なので他人に伝えたいことがない時に使ってはならない。
- B むだ話や世間話は、それ自体に価値があるのではなく、単なるおしゃべりが思ひがけない役に立っている。
- C 安定した社会においては、あいさつ語の機能が特に問題になるが、再認識されなくてはならない。
- D 近年のわが国の社会では、新しい言語表現が洗練には至っていないので、小さなトラブルは少なくない。

問 18 筆者がこの文章で一番に言いたいことは次のどれか。(3 点)

- A 安定した社会においては、個人と個人の関係が無機的なものであり、あいさつ語の機能を再認識する必要がある。
- B 言葉は伝達の手段であり、実用的伝達の目的を持っていない社交語、あいさつ語は、かえって摩擦やトラブルを招くことがある。
- C 近年のわが国の社会では、新しい言語表現が浸透したため、他人との摩擦が生じやすくなつた。
- D 他人に伝えたいことがないときにするあいさつも、重要な言葉の機能の一つである。

三. 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。(21 点)

日本に来て初めての春、面白かったのは花見という習慣です。(①) 私の国でも、花を見て、みんなで楽しめますが、日本のように桜という特別な花のための特別な習慣はありません。

でも、②一番驚いたのは特別な習慣があることではなくて、三月の終わりごろから、四月の初めまで、天気予報やニュースでも花見について「東京では 30 日ごろ咲き始めます」、「今日、桜が咲きました」、「次の土曜日が花見にいいですよ」などと教えてくれることです。

私も友達と一緒に花見をしました。学校の近くの公園に行ったのですが、日本の花見では見るより、みんなで桜の木の下で、楽しくお酒を飲んだり、歌を歌ったり、踊ったりして、にぎやかに騒ぐほうが大事なようです。騒ぐことならいつでもできるのに、どうしてほかの花のときは騒がないのでしょうか。私は③少しおかしいと思います。

問 19 (①) に入る最も適当な表現を一つ選びなさい。(2 点)

- A もう
- B もちろん
- C まず
- D さて

問 20 この人はどうして花見が面白かったのですか。(2 点)

- A 桜が美しいから。
- B 日本の春の習慣だから。
- C 花を見てみんなで楽しむから。
- D 特別な花のための習慣だから。

問 21 ②「一番驚いたの」は何ですか。(2 点)

- A 特別な花のために特別な習慣があること。
- B 三月の終わりから四月の初めまで咲くこと。
- C 天気予報やニュースで花見について知らせること。
- D 花見では花を見るより食べたり飲んだりすること。

問22 ③「少しおかしいと思う」というのはなぜですか。(2点)

- A 桜の花見のときだけにぎやかに騒ぐから。
- B 花がまだ咲いていないのに騒いでいたから。
- C 友達と一緒にぎやかに花見をするから。
- D 自分の国では花を見る習慣がないから。

私たち人間は定められたものに定められた意味しか読み取らないというような存在ではありません。機械ならばその状況にとどまっているでしょうが、人間はそうはいきません。たとえば、朝起きて雨戸を開けた時にはたまたま感じた明るい日差し、すがすがしい空気の肌ざわり、そして小鳥の囀り——今日はなんとすばらしい日なのだろう、きっと何かよいことがあるに違いないと思ったりすることはないでしょうか。何でもないことに意味を読み取るのです。(現代に生きる私たちの多くは迷信を脱却したと思っていますが、①迷信を作り出すもととなるような力は、このようにして相変わらず私たちの中に生きています。) あるいは、ある女性が日ごろとは違った髪型なり服装なりをしてきたとしたらどうでしょうか。今日の彼女はいつもと違う、何か——もしかしたら何か喜ばしいことでも——あるのではないか、と思ってみたりします。やはり、②そこにある意味を読み取っているのです。私たちが意味を読み取るのは、言葉ばかりからではないのです。その女性の髪形なり、服装なりも、私たちにとって「言語らしいもの」となります。このように考えてみると、私たちがどれぐらい多く「言語らしいもの」によって取り囲まれた環境の中で生きているかは明らかでしょう。

(池上嘉彦『ことばの詩学』岩波書店同時代ライブラリー)

問23 ①「迷信を作り出すもととなるような力」にならないものはどれか。(3点)

- A 晴れた空を見て今日はすばらしい日だと思うこと。
- B 人の話を言葉の意味どおりに受け取ること。
- C 人の服装を見てどんな人か判断すること。
- D 自分を見ている人は自分のことが好きなのだと思うこと。

問24 ②「そこ」とあるが、どんなことを指しているか。(3点)

- A みんなが信じている迷信
- B いつもと違う髪型や服装
- C いつもと同じ髪型や服装
- D 幸せそうな女性

問25 この文章の内容と合っているものはどれか。(3点)

- A 私たち人間は言葉以外のものからも意味を読み取る。
- B 私たち人間は言葉でしか意味を読み取らない。
- C 私たち人間は喜んだり悲しんだりするものだ。
- D 私たち人間は言葉を作り出すものだ。

昨夜、寝られなかつたという方、心配いりません。寝られなくてもいいんです。人間といふものは、寝よう寝ようと思えば思うほど目が冴えてしまうようにできています。ですから、眠れればよし、眠れなくてもいい、どっちでもいいと思うようにしてください。なかなか眠りにつけないときは、積極的に「寝られなくてよかつた。寝られなかつたからこそ、読書ができた」、「目が冴えて、友達への手紙が書けた」というふうに考えてください。こうしたプラス思考の考え方があるということにつながるのではないかと思っています。

問 26 筆者によると、どうしても寝られないとき、どうすればいいか。(4点)

- A 寝ようと思えば必ず寝られると考えて、眠るのを待つ。
- B 気にしないで、寝られないことでいいこともあるのだと考えるようとする。
- C 寝られないことは問題であるので、積極的に寝るように努力する。
- D 自然に眠くなるように読書したり手紙を書いたりして目を疲れさせる。

### 非选择题部分

注意事项:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

四. 次の日本語を中国語に訳しなさい。(15点×2=30点)

問 27 日本では、産業の発達とともに交通も発達してきました。鉄道がはじめて開通されたのは明治維新から四年後の一八七二年、東京と横浜の間でしたが、その後わずか五十年ほどで、ほとんどの都市で鉄道ができました。そして、長い間、産業の発達のために役立ってきました。自動車は一九一〇年ごろから作り始めました。当時はアメリカから輸入した部品を組み立てて作っていましたが、その後、日本独自の技術が進むにつれて、国産車が急速に増えていきました。

問 28 私の家は学校から遠いので、毎日電車で通っています。昨日、いつもの時間に家を出ました。しかし、電車はいくら待ってもなかなか来ませんでした。やっと一台来ましたが、とても込んでいて、体が全然動きませんでした。本当にいやでした。これからは込む電車に乗らないように早めに家を出ようと思っています。地元政府としては、有効な解決法を考えなければならないと思います。